





△「携帯・スマホやパソコン等の使い方について、家の人と約束したことを守っているか」  
 →「所有しているが、約束はない」の割合が全国が1割に対して、本校は2割を占めている。

**挑戦心・達成感・規範意識・自己有用感・幸福感等**

○「自分にはよいところがある」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」「将来の夢や目標を持っている」「人が困っているとき、進んで助ける」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」「人の役に立つ人間になりたい」「友達関係に満足している」

△「困り事や不安がある時、先生や学校にいる大人に相談できる」

**学習習慣・学習環境等**

○「あなたの家にはどれくらいの本がありますか」→100冊以上所有の割合が全国を大きく上回っている。  
 ○「新聞を読んでいますか」→『全く読まない』が全国より大幅に少ない。  
 △「分からないことや詳しく調べたいことがあった時に、自分で学び方を考え、工夫することができる」

**地域や社会に関わる活動の状況等**

△「地域や社会をよくするために何かしてみたい」

**ICTを活用した学習状況**

○「5年生までに受けた授業で、ICT機器をどの程度使用したか」→『ほぼ毎日』『週3回以上』の割合が全国を大きく上回っている。  
 ○「画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」「友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる」「友達と協力しながら学習を進めることができる」

**授業の取組状況**

○「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」「友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」「学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている」

**学習に対する興味・関心や授業の理解等**

**【国語】**

○「国語の勉強は好き」「国語の勉強は大切」「授業内容はよく分かる」「違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理している」「目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わる様に工夫して文章を書いている」

**【算数】**

○「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う」  
 △「算数の勉強は好き」「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」「問題が解けたとき、別の解き方を考える」

**【英語】**

○「英語の勉強は好き」「英語の勉強は大切だと思う」「授業の内容はよく分かる」

**その他の傾向**

■「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか」（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間を含む）

	3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	全くしない
本校	13.3	30.0	23.3	20.0	10.0	3.3
県	5.2	12.5	34.8	31.3	12.8	3.4
全国	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3

■ 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか、(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間を含む)

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	1時間未満	全くしない
本校	10.0	6.7	16.7	23.3	40.0	3.3
県	2.9	3.7	10.2	30.2	40.0	13.1
全国	7.3	4.3	9.9	27.1	36.2	15.1

#### 《考察》

本校の家庭での学習時間を見てみると、県や国と比較して、多い傾向にあります。これからも家庭学習で学んだことがより有功となるよう、学校での学習と家庭学習との繋がりを大切に、継続していくことが重要だと考えます。

本校では、長年、年度始めに「家庭学習の手引き」を配布し、より有意義な家庭学習ができるように、ご協力をいただけてきました。本年度も、「家庭学習の手引き」を配布しましたが、時には、ご家庭で見直し、家庭学習への声かけをしていただけていますでしょうか。保護者の皆様の温かい声かけは、子供たちにとって一番の励ましとなります。子供たちが家庭学習に意欲的に取り組めるよう、声かけをお願いいたします。

また、一人一台端末の普及にともないまして、Chromebookを使用したオンラインでの学習(eライブラリアドバンス)も推進しています。こちら子どもによって取り組み時間に差が出ていますが、端末を使って学校での学習と家庭学習のつながりを意識した取組を進めていきたいと思っています。

本校では、ここ数年にわたり、基礎基本を大切にしながら、「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業づくりを行うとともに、家庭学習の取組も推進してきました。また、長年、朝の読書活動や読み聞かせの会等の読書活動にも力を入れてきました。

子どもたちは、日々の授業に一生懸命に取り組む、活発に意見交換をしながら、学習を深めています。全国学力・学習状況調査の結果も年々向上し、子どもたちの頑張りの成果が現れています。また、家庭学習にも、普段(月～金)1時間以上取り組んでいる児童の割合が県や全国を大きく上回っています。これは、ご家庭のご協力による成果だと思えます。

学校で学習したことを家庭学習とつなげ、家庭で学習したことを学校での学習につなげることで、学習が広がったり、深まったりしていきます。学校では宿題の出し方等、さらに工夫を重ねながら、達成感や満足感を得ながら、自主的に学習に取り組む児童がますます増えるように働きかけをしていきたいと思えます。

一方でスマホやタブレットの学習以外での使用時間が全国と比べても多いことが分かりました。時代の流れて、本校だけの課題とは言い切れませんが、SNS等を介したトラブルや長時間使用による健康被害も話題に上がっています。各家庭においても一度、スマホやタブレット・PCの使い方やルールについて確認をお願いいたします。